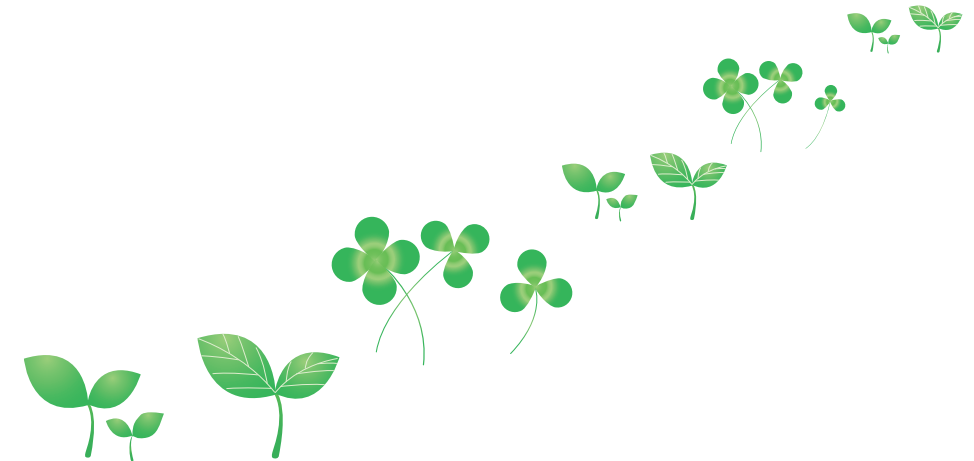




看護部行事

- 4月 新採用者オリエンテーション
看護部長 今年度の展望
- 7月 看護部総会 ボーリング大会
- 8月 たたら祭り参加
新人のご家族へ暑中見舞
- 12月 新人とプリセプター・所属部長との
クリスマス会
- 1月 看護部総会 新年会

ひとりひとりに。



〔看護職員募集案内〕



平成25年春完成予想図



交通

- JR京浜東北線「川口駅」下車 徒歩15分
- 埼玉高速鉄道「川口元郷駅」下車 徒歩5分
- 「川口駅」東口バス停11番・12番・14番乗り場(国際興行バス・東武バス)のいずれかに乗車[約7分]→「川口工業総合病院」下車 徒歩0分



医療法人 新青会 川口工業総合病院 TEL.048-252-4873 FAX.048-252-4865
〒332-0031 埼玉県川口市青木1-18-15 <http://www.kogyohsp.gr.jp/>



医療法人 新青会
川口工業総合病院



患者様のために、私たち看護師は家族のようにでありたい。

川口工業総合病院は1959年に発足してから、川口・鳩ヶ谷地区に医療を提供し、地域貢献を果たしてきました。今後も、より一層患者様に信頼される患者様中心の医療を提供できるよう、2010年6月1日より医療法人化し、医療体制の整備・充実につとめ地域に必要な不可欠の医療を提供させて頂いております。

小規模の病院でも、大規模の病院でも、組織の中で一番人数が多いのは看護師です。病院が成り立つために、一人ひとりの看護師にチカラを発揮してもらうことが大切になります。資格を持っている医療人の一人として忘れてはいけないのが、“患者様視点”です。資格を持っているプロとして恥じないように、「あたたかい、心のかよう看護」をしてほしいです。

もちろん、プロの一員となるためには、卒後の新人看護師は知識を身につけ、経験を積み重ねる必要があります。院内外研修での学びの場はありますが、日々の患者様との会話も学びの場です。

会話の中にある訴えから、「どういうことだろう?」という意識で接する。新人看護師が入職した時に必ず言わせてもらっているのは、「自ら学ぶ力・自ら考える力・自ら感じる力・自ら気付く力」この4つの力を付けてほしい。そうすれば、臨床の現場で一番必要な知識を学び、経験を積めます。ちょっとした意識、それがスタートラインになるはずだ。

「患者様の視点に立ち、チカラを発揮できる環境」を作るのは、部長や師長の仕事です。常に、新人看護師やベテラン看護師たちと同じ目線になること。管理職であれば特に目線を低くすることが必要です。いつも顔を見たり話をかけたり、一人ひとりとコミュニケーションを取る。さらに、師長会で決まったことは、看護師全員に報告し共有する。看護部が一つになるために、一人ひとり、一つひとつを大切にしていきます。職場も家も同じもの。一つ屋根の下にいるのですから、家族のように関わり合いたいとは私は思っています。



認定看護管理者
看護部長 渡邊 くみ子

病院概要

- 開設 平成22年(2010年)6月1日
- 理事長・院長 星野 明穂
- 看護部長 渡邊 くみ子
- 病床数 199床(入院基本料7対1)DPC対象病院
5病棟・手術室・内視鏡室・救急部・訪問看護室・健康管理科・医療連携室
- 承認基準 看護配置(7対1看護)救急指定・DPC対象病院・運動療法 他
- 診療科目 内科、循環器科、神経内科、呼吸器内科、アレルギー科、消化器センター外科、整形外科、リウマチ科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科、健康管理科、救急部
- 職員数 396名(パート含む・H23.6.1現在)
- 外来患者数 513.6人/日(H22年度)
- 入院患者数 155人/日(H22年度)
- 福利厚生 看護師寮、奨学金制度有り、他

病院理念

地域とともに歩む医療

～愛と誇りをもって信頼される病院を目指します～

基本方針

- ①地域住民、地域医療機関とともに密着した医療の提供
- ②患者様や家族とともに取り組む医療
- ③職員がともに尊重しあい協力して行うチーム医療

行動指針

1. 二次救急医療機関として地域に貢献します。
2. 急性期病院として他医療機関との連携を推進します。
3. 患者様の権利を尊重しプライバシーの保護に努めます。
4. 専門性を高める人材育成に取り組み質の高い医療を提供します。
5. 安心信頼される医療提供のための健全経営に努めます。

看護部理念

川口工業総合病院の看護師として、
地域の方々に選ばれる『あたたかい、心のかよう看護』と
『安全で 行き届いた質の高い看護』を提供します。

看護部 基本方針

1. 急性期病院の看護師としての役割を担い、地域連携に貢献します。
2. 患者様の立場を尊重した安全、安心を考慮した看護を実践します。
3. 看護の立場から病院経営、運営に参画します。
4. 看護師個々の力を充分発揮してチーム力を高め魅力ある職場づくりをします。
5. 研究意欲を養い、自己啓発と共に後輩指導の育成をします。

平成23年度 看護部目標

1. 安全で質の高い看護を提供します。
 - ① ベッドサイドケアの充実に努め、看護ケアの質の向上を図ります。
 - ② 看護の基礎・基本を徹底する。
 - ③ チーム医療の中の看護の役割を果たす。
 - ④ 専門職としての責任を自覚し、知識・技術・態度を育成する。
2. 働きやすい・安心できる職場環境をつくります。
 - ① 患者満足度・職員満足度の向上に努める。
 - ② ワークライフバランスを取り入れた業務遂行。
 - ③ 各部署で積極的に業務改善に取り組む。
3. 病院経営への参加
 - ① 病床稼働率のアップに積極的に取り組む。
 - ② 日常の中で使用する医療材料のコスト意識を徹底する。
 - ③ 看護師としての力を十分発揮して、正当な評価につなげていく。

教育理念

看護部理念に基づき、あたたかい看護、
質の高い看護を提供できる看護師を育成する

平成23年度教育目標

1. 安全、安心な看護を実践して行く為の能力「知識・技術・態度」を養う。
2. チーム医療の一員として自律した看護師として役割遂行できるよう支援する。
3. 後輩、看護学生に対して適切な指導ができる。
4. 業務改善を目指した研究的姿勢を持つことができる。

川口工業総合病院の看護師像

1. 一人ひとりが状況に応じた適切な判断と行動ができる看護師である。
2. 一人ひとりがあたたかい、思いやりのある看護師である。
3. 一人ひとりが自分に責任を持って行動ができる看護師である。
4. 一人ひとりが自ら学ぶ姿勢を持っている看護師である。
5. 一人ひとりが医療人としてのプライドのある看護師である。

院内卒後研修一覧

看護部の理念を遵守した看護師を育成する。 全体研修

1. 看護の質を統一し、向上をはかる。
2. 自己啓発の必要を認識する。
3. 社会の求める看護に適応できる能力を養う。

1. 専門職として主体的に学習をする。
2. チーム医療の一員として役割と責任を自覚し、リーダーシップが発揮できる。
3. 看護の質向上を目指した研究的取組みができる。
4. 効果的な卒後研修につながる学習の場とする事ができる。

卒後1年目

1. 患者中心の看護が提供できるよう知識・技術・態度をマニュアルに沿って修得する。
2. 院内で企画された研修や勉強会に積極的に参加できる。
3. お互いの経験を共有する場として、視野を広げ、豊かな感性を磨く。

卒後2年目

1. 事例をまとめて院内発表することができる。
2. 日々の看護実践を振り返り、事例研究を通して今後の看護に活かすことができる。
3. ①他部署の役割を理解できる。
②プリセプターシップを理解できる。

卒後3年目

1. 看護研究に取り組み一連の流れを実践し、発表できる。
2. 日々の看護実践の中から研究問題を見出すことができる。
3. 組織の一員として後輩指導に眼を向けることができる。

卒後4年目

1. リーダーシップを理解し、自部署で実践できる。
2. リーダーとして自己の課題を明確にし発表できる。

卒後5年目

1. チーム医療メンバーが楽しく働ける方法を学ぶことができる。

中堅看護師

1. 自分のやりたい看護を見出す。
2. 専門性を看護実践に活かす。
3. 何事も自主的に行動し計画に沿って進めていく。

部署・病棟紹介

看護部長

副看護部長

2A病棟 (外科病棟・消化器センター)

3A病棟 (婦人科・整形外科・耳鼻科・眼科・皮膚科・共用)
(眼科外来・耳鼻科外来・婦人科外来)

3B病棟 (整形外科・整形外科外来)

4A病棟 (急性期内科・循環器・呼吸器・内科外来)

4B病棟 (一般内科・慢性期内科・訪問看護)

手術室・中央材料室

外来統括

内視鏡室

健康管理室(人間ドック)

救急部

委員会

教育委員会
看護部事故防止委員会
退院調査委員会
調査委員会
プリセプター委員会
実習指導者会
睦会
褥瘡対策委員会
ICT(感染対策)委員会
クリニカルパス委員会
DPC委員会
安全委員会(事故対策・ICT・労働安全)
CS委員会
NST委員会
災害対策委員会

2A病棟

2A病棟はベッド数33床の外科病棟です。手術を受ける急性期の患者様の他に、化学療法を受ける患者様や終末期の患者様も多く入院されます。

私達看護師は患者様を中心として、医師・薬剤師・家族などとコミュニケーションを図り、笑顔で思いやりのある安全な看護を提供しています。



3A病棟

3A病棟は、混合病棟です。耳鼻科・眼科・婦人科をはじめ全科に対応しています。この病棟でしか短期間に様々なことを学べる部署はありません。パワフルな師長・副師長に加え主任を中心に老若男女問わず元気で明るい病棟です。川口工業総合病院の縁の下の力持ちと自負できるように、スタッフ一同、あたたかい心のかよう看護を目指しています。



3B病棟

3B病棟は50床、主に下肢の人工関節やスポーツ外傷の手術を目的とした幅広い年齢層の整形外科患者様が入院しています。看護師は比較的若い年齢層です。病棟全体が明るく、チームワーク抜群です。専門的知識・技術を磨き、患者様が一日も早く社会やスポーツ等の現場に復帰出来るように願い、毎日看護ケアを提供しています。



4A病棟

4A病棟は、主に循環器や呼吸器疾患の患者さまが入院されている内科病棟です。日々の清潔・排泄の援助や高度医療のケアなど、多岐にわたる業務に奮闘する毎日ですが、看護師一人一人が、協力しながら思いやりをもって患者さまのケアを提供しています。また、エキスパートナースを目指すため、循環器の先生との勉強会を行って自己研鑽しています。



4B病棟

4B病棟は、ベッド数42床の、脳神経内科を中心とする病棟です。高齢の患者様の多い病棟ですが、患者様から学ぶことも多く、その学びを日々のケアに生かせるよう努力しています。スタッフは20代から50代と幅広い年齢層ですが、お互い刺激あって、病棟を盛り上げています。各自がそれぞれの看護観をもちながら明るく思いやりのある看護を提供しています。



救急部(カテ・救急)

当部署を立ち上げてから、早2年が経とうとしています。救急部の主な業務は、全科救急車の受入れトリージと搬入時の救急看護業務、心臓カテーテル看護業務に分けられます。当院の救急搬入数は、2010年度は2,128台と二次救急ながら圧倒的な受入れをしています。救急隊と連携を取りながら、楽しくをモットーに日々活躍しています。



写真：職員によるイメージ作成

手術室

当手術室は、4室あり、年間1,800件の手術を行っています。整形外科関節鏡手術では日本トップクラスの症例数を実施し、専門的な技術・知識を勉強し手術看護を実践しています。入院手術の際には、全例手術前にお部屋に伺い、患者様の不安を最低限にできるように、また、個々の患者様に合わせた、あたたかい看護を目指しています。



先輩看護師の声

新人看護師

3 B病棟 奥原 紗季

病棟に配属されてから、はじめは、わからないことばかりで不安でした。

けれど、プリセプターや病棟の看護師全体がチームとなって、新人の私達をサポートしてくれるので、安心感のある中で業務を覚えていけます。

先輩看護師から「ゆっくり、自分のペースでいいんだよ」と、声をかけてもらえるような温かい雰囲気職場で日々ご指導いただきながら楽しく働いています。私も早く整形外科病棟の戦力となれるよう励んでいきたいと思っています。



左・金子翔太(新人)/右・相田緑(主任)

3年目看護師

2 A病棟 金指 早苗

3年目となり、患者様の身体的側面だけでなく精神的、社会的側面にも視点を向け、看護を提供していくことが重要であると考えます。

消化器外科という特有な創処置やドレーン管理だけでなく、手術前の不安や恐怖感、手術後の心理的変化など、患者様の声に耳を傾け、コミュニケーションを大切に、信頼関係を築けるよう努力しています。



金指早苗



左・奥原紗季(新人)/右・増田恵介(新人)

新人看護師

4 B病棟 金子 翔太

私は、今まで看護の世界は女性の世界だと思っていましたが、実際に研修を終えて病棟に配属されると、男女間の壁はなく、アットホームな場でした。

研修期間中も、指導者の方がとても親身に教えてくださり楽しく過ごすことができました。病棟では、プリセプターの方や同じ仲間のスタッフの方も、とてもフレンドリーで、一つ一つの業務を真剣にみてくださり、充実感を味わうことができ、毎日楽しく学べる日々を送れています。



井草美沙希

3年目看護師

手術室 井草 美沙希

看護師として働き始め、早3年目となりました。1年目の時には、業務を覚えることに精一杯でしたが、今では、プリセプターとして、新人に教える立場となりました。新人を教えるには、基礎がしっかり分かっていなくてはならないので日々新人と共に勉強しています。手術室全体で新人を育てよう!という雰囲気の中、先輩看護師にも助言を頂きながら、毎日明るく、スタッフ間で協力しながら働いています。



外門友梨

3年目看護師

4 B病棟 外門 友梨

私は、内科病棟に勤務して3年目を迎えました。4 B病棟のスタッフは、年齢も経験も様々ですが、皆、とてもあたたかく働きやすい職場です。また、看護研究や勉強会もあり、知識、技術の向上に努めています。

4月より新人看護師のプリセプターとして指導を行っています。プリセプターになったことで、新たに看護について考える機会も多くなり、プリセプティーと共に学びの多い日々を過ごしています。

主任看護師

4 A病棟 主任 星野 紀美子

私は、スタッフ育成に取り組む中、病棟目標である“プロ意識を持ち、思いやりの心”で患者さまのお世話をしています。

主任看護師として心掛けていることは、スタッフ全員が自由に意見を出し合い、相談出来る環境を作る事です。個々のスタッフが、仕事にやりがいと楽しみを持ち、心を元気に保つ事で、その元気を患者さんへ、お裾分け出来るようにという私の思いもあります。良い仲間と仕事をする事で、私自身も毎日が充実しています。

星野紀美子



中堅看護師

4 B病棟 東海林 恵

4 B病棟は、脳神経内科の急性期病棟で、主に脳梗塞、脳出血の患者様が入院されています。ADL機能アップを、患者様とご家族と共に退院を目指しています。

また、呼吸器の重症患者もおり、レスピレーターの管理もしており、看護の基本から急変時までを行う、いわば、看護のエキスパート病棟です。

日々多忙な業務をこなす中、スタッフ同士いつも気遣い、声をかけ合う優しい職場です。そんな4 Bで一緒に看護をしませんか?



東海林恵



岡田法子

副師長

2 A病棟 副師長 岡田 法子

私は、外科病棟で副師長をしています。手術をする患者様の大部分の方々は癌で手術をされ入院されています。近年、高齢化のため術後合併症の併発も多くなっています。そのため、専門的知識や技術が要求されてきます。

また、終末期患者様の看護では、疼痛緩和を図ると共に、ご家族の思いに「より添える看護」を心がけています。

そして時折、患者様やご家族から感謝の言葉を頂くと、やりがいを感じます。

患者様ひとりひとりに合った看護の提供を、共に学び考えながら看護していきましょう。

中堅看護師

内視鏡室 吉岡 仁美

当院では、初めての内視鏡室での勤務となりましたが、今までの看護経験を活かし、色々な場面で役立っています。

患者さまにとって、不安を少しでもやわらげ、安全、安楽に安心して検査や治療が受けられるよう援助しています。

また、内視鏡室勤務も3年目に入り、「内視鏡技師試験」受験に向けて、取り組んでいます。



吉岡仁美



澤田華代

看護学生指導担当看護師

3 B病棟 澤田 華代

「看護は楽しい」これが私の看護師としてのモットーです。

実習は嫌いだけれど、看護師を目指して頑張っている学生さんや看護師としてこれから現場に出て頑張ろうとしている新人ナース達を応援するのが私の役割だと思っています。実習を通して学生さんが少しでも看護に対して興味を持ち、看護のやりがいや楽しさを感じてもらえるように、実習指導者として支え、患者さんひとりひとりと向き合った看護と一緒にやっていきたいです。